

令和 8 年度 学校教育目標等

| | | | | | |
|-----|----|-----|---------|-----|-------|
| 教育局 | 上川 | 学 校 | 旭川南高等学校 | 課 程 | 全日制課程 |
|-----|----|-----|---------|-----|-------|

1 学 校 教 育 目 標

- (1) 自立の精神にあふれ、夢や希望の実現に挑戦できる実践力のある人間の育成。
- (2) 個性を活かし、自己の才能や素質を最大限に発揮できる主体的な人間の育成。
- (3) 豊かな心と健康な身体を持ち、生涯にわたって自己を高め続ける人間の育成。

2 スクール・ミッション

- (1) 関連する科目のまとまりである「系列」及び幅広い選択科目の学習を通じて、自立して生きていくために必要な能力や態度を身につけた生徒の育成。
- (2) キャリア教育を通し、自己のキャリア形成により、自己のあり方生き方を考え、主体的に進路を選択する生徒の育成

3 3つの方針（スクール・ポリシー）

| |
|---|
| ○育成を目指す資質・能力に関する方針 |
| <ol style="list-style-type: none"> (1) 創造性にあふれ、自らの志を表現する目標設定力とそれらの達成のための課題解決力、すべての思考の核となる基礎読解力を身につけ、一人一人が未来の創り手となり得る人材の育成。 (2) 主体性を身につけ、物事の構造を捉える論理的思考力や真実を見抜く情報把握力、そして自らの思考を客観視するメタ認知能力を持ち、自立した学び手となる人材の育成。 (3) 協働的に学ぶことで、他者と高め合う対話力や自らを律する自己管理能力、目標へ挑み続ける継続力を身につけ、他者とともに高みを目指すことのできる人材の育成。 |
| ○教育課程の編成及び実施に関する方針 |
| <ol style="list-style-type: none"> (1) 自己の可能性や将来の展望について深く考え、自己実現のための教養、将来の学びの基礎となる学力の向上を図る (2) 「産業社会と人間」や「総合的な探究の時間」などの探究活動を通して、自分の興味や学びたいことを深めるとともに、さまざまな状況に対応できる思考力・判断力・表現力等を育成する (3) 学校行事や生徒会活動など特色ある教育活動等を通して、対話力や協調性を高め、主体的・協働的に取り組む姿勢を養う (4) 生徒個々の興味・関心や進路希望に対応した科目選択により、将来、何を学びたいか、何がしたいかを見通す力を身につける |
| ○入学者の受入れに関する方針 |
| <ol style="list-style-type: none"> (1) 総合学科を志望する明確な理由を持ち、高校生活を意欲的に送ろうとする意思を持っている生徒 (2) 集団生活や特別活動を通じて、高いコミュニケーション能力や豊かな人間性を身につけようとする意思を持っている生徒 |

4 指 導 上 の 重 点 事 項

| | |
|------------------|---|
| 重点 目標 | <ul style="list-style-type: none"> ○総合学科としての特色をより明確にし、それらを活用して生徒の自己実現の達成を目指す。 ○生徒の資質・能力の伸長を図る教育活動の充実を目指す。 |
| 学 習 指 導 | <ul style="list-style-type: none"> ○多様化する生徒の実態を踏まえ、個々の生徒の能力を引き出し、適性に応じた進路を実現するための効果的な教育課程の編成と実践に努める。 ○基礎学力の定着を図り、学習意欲を高めるための学習指導の研究と実践に努め、進路目標の達成に見合った学力の形成を目指す。 ○主体的・対話的で深い学びの実装に向けた授業改善を行う。 |
| 生 徒 指 導 | <ul style="list-style-type: none"> ○教職員の共通理解と行動のもと、効果的な生徒指導に努めると共に、生徒の基本的生活習慣の確立および何事にも主体的・積極的に取り組む生徒を養成する。 ○各行事及び生徒会活動・HR活動の目的を理解させ、行事への積極的参加を通して、生徒の自主性と自治能力の向上を目指す。 ○社会参加・地域貢献に向けた生徒会活動を推進するとともに、部活動の充実を図る。 |

| | |
|---------|---|
| 進路指導 | <ul style="list-style-type: none"> ○学習意欲の喚起と学力向上を目指し、実力養成講座・進学講習・進学講習会・模擬試験などへの積極的な参加を促す。 ○LHR・総合的な探究の時間における進路学習および進路ガイダンス等の行事を通して、自己理解と目的意識の深化を図り、主体的に進路を決定する能力を養う。 ○生徒の進路実現に向け、進路情報の提供と活用に努めるとともに、進路相談などの指導・援助体制を確立する。 |
| 健康・安全指導 | <ul style="list-style-type: none"> ○「からだ」の健康保持・増進と疾病の予防に向けた指導の充実を図る。 ○「こころ」の健康問題の早期発見に努め、職員内の情報共有や校内外の連携を推進し、支援の充実を図る。 ○非行事故防止のための事前指導を強化するとともに、交通安全教室などの各種教室を通して、生徒の安全を図る。 |

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。